

# DocWays SafetyFAX

## FAX送信ソリューション・ソフトウェア

ネットワーク上でFAX送信宛先を一括管理、承認フローを実現することでFAX誤送信の抑止を実現します。

### 紙データ、電子データを同じ操作で複合機やクライアントPCからセキュリティを付けてFAX送信

紙文書、電子ファイルを入力とするドキュメントのFAX送信を実現します。紙文書は複合機のWeb画面からの操作で実現し、また電子ファイルはクライアントPCからWebブラウザからの操作で実現できます。宛先情報、ログイン認証情報などをサーバーで一括管理するのでセキュリティも安心です。勝手なFAX送信は許しません。

### さまざまな運用環境を構築可能

宛先などの情報を一括管理しつつ、素早いFAX送信を実現することもできます。例えば、ユーザーログイン、承認処理をスキップし、宛先選択のみでダイレクトにFAX送信を行うことも運用によっては可能です。このような場合でも処理のログは残すことが可能です。さらに、実際に送信した文書も残す\*2ことが可能です。また、Active Directoryと連携してのログイン、宛先の選択はユーザーの所属する部門の宛先のみ限定、なおかつ承認者の承認を得て始めてFAX送信を実行する、といった運用も可能です。さらに宛先の選択は、ダイレクトなFAX番号の指定、宛先コードの指定といった操作は許さずに、自身の部門限定の宛先選択のみといった制限を加えることもできます。

\*2 文書の保存はDocWays側の設定で実現可能

### FAX誤送信を抑止

承認者を設けることができます。承認者の承認なしではFAX送信を行えない仕組みを構築できるので、誤ったドキュメントの送信や誤った宛先への送信を抑止することができます。

承認者は、クライアントPCからでも複合機のWeb画面からでも変わらない操作で承認行為が可能です。承認時には送信ドキュメントの内容をビューイング\*1することも可能です。

承認者への承認依頼をメールで自動通知する手段もあるため、スピーディな承認が可能です。また、承認代行者を設けることにより、承認者不在時の対応も可能です。

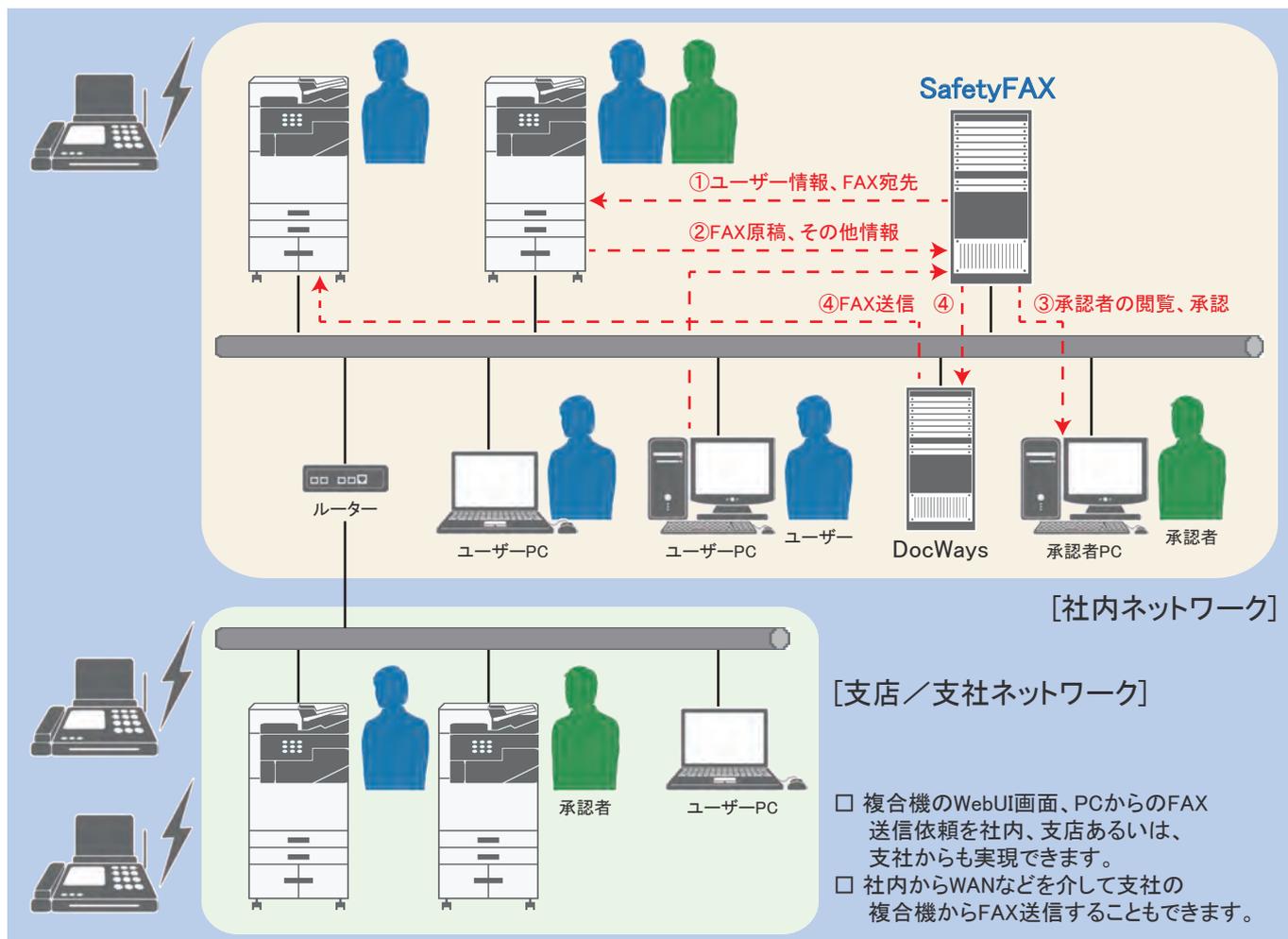
\*1 複合機からのFAX送信および、クライアントPCからDocuWorks形式ファイルをFAX送信したとき

### サーバーへの環境設定のみで運用可能

サーバーへのインストール、情報の設定を行うことで直ぐに運用が可能です。複合機にはサーバーのURLを登録するのみで始められます。また、クライアントPCでは、WebブラウザでサーバーのURLを指定するのみでFAX送信が実現できます。

### IC Cardによる認証

IC Card GateにIC Cardをかざすだけで、FAX送信の操作に入れる運用が可能です。複合機に接続されたIC Card GateにICカードをかざすことでユーザー認証を行い、SafetyFAXへのログインを行うことなくスピーディにFAX送信の操作を実現できます。



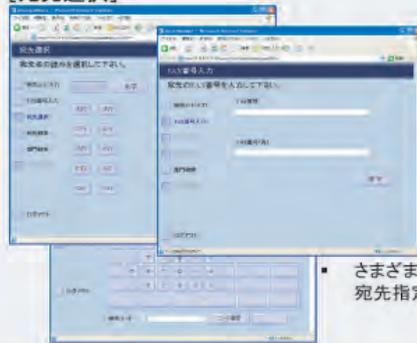
## 【送信処理イメージ】

### 【ログイン】



- ログインを行うことでセキュリティを高めめます。
- Active Directoryとの連携も可能

### 【宛先選択】



- さまざまな方式での宛先指定が可能

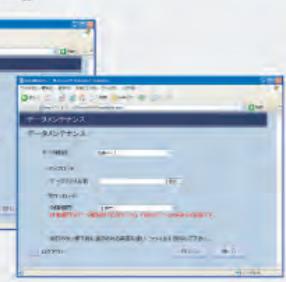
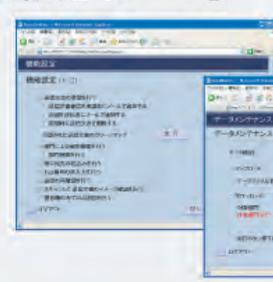
### 【送信確認】



## 【承認イメージ】



## 【環境設定イメージ】



## 動作環境・必要条件 - サーバー

必要要件	DocWays FAX機能 基本版、またはフルパッケージ版 DocuWorks Ver.9.0、Ver.9.1
OS	Microsoft Windows Server 2022 Standard Microsoft Windows Server 2022 Datacenter Microsoft Windows Server 2019 Standard Microsoft Windows Server 2019 Datacenter Microsoft Windows Server 2016 Standard Microsoft Windows Server 2016 Datacenter ※上記のOSにおいては、日本語版のOSのみ対応しています。 ※32ビット互換モード(WOW64)で動作いたします。
Windows Installer	4.5以降
Internet Information Service	Internet Information Service10.0
プラットフォーム	Microsoft.NET Framework Ver.4.0以降 および、 Microsoft.NET Framework Ver.3.5 SP1
CPU	2GHz以上 ※使用するOS側の制限により必要なCPUが変更になる場合があります。
メモリ	2GB以上(推奨) ※使用するOS側の制限により必要なメモリが増える場合があります。
ハードディスク	20GB以上の空き容量(業務形態によって異なります。)
ソフトウェア	SQL Server 2019 Express

## 動作環境・必要条件 - クライアント

OS	Microsoft Windows 11 Microsoft Windows 10 (64ビット) Microsoft Windows Server 2022 Microsoft Windows Server 2019 Microsoft Windows Server 2016
Webブラウザ	Microsoft Edge
その他	SafetyFAXは、JavaScriptを使用しています。 そのため、クライアントPCにおいては、JavaScriptの使用を許可 (JavaScript有効にする設定)するようにブラウザの設定を行ってください。

## 標準価格 / 年間サポート料金

アプリケーションライセンス				
ライセンス	接続ライセンス	インストール ライセンス	標準価格(税別)	年間サポート料金 (税別)
基本ライセンス	5	1	195,000円	19,500円
フリーライセンス	無制限	1	975,000円	97,500円

追加ライセンス				
ライセンス	接続ライセンス	インストール ライセンス	標準価格(税別)	年間サポート料金 (税別)
追加ライセンス 5	5	-	158,000円	15,800円
追加ライセンス 10	10	-	268,000円	26,800円
追加ライセンス 25	25	-	638,000円	63,800円

※最新情報については、弊社公式サイトをご覧ください。

DocWaysは、エイセル株式会社の登録商標です。

Microsoft および Windows、Windows Server、Active Directoryは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

DocuWorksは、富士フイルムビジネスインベション株式会社の登録商標です。

その他記載されている会社名・製品名は、各社の登録商標または商標です。

※DocWays SafetyFAXのライセンスには、接続ライセンスとインストールライセンスがあります。  
接続ライセンス…………… DocWays SafetyFAXに同時接続できる接続の制限数となります。  
インストールライセンス…………… DocWays SafetyFAXをインストール可能なPCの制限数となります。

※年間サポート料金は、購入より1年間は無償となります。

※ライセンスは、インストールするPC1台ごとに必要です。

※ライセンス範囲は、同一法人内です。

※クライアントでの使用は、ライセンスフリーです。

※その他、動作環境・必要条件の必要要件に記載したソフトウェアが別途必要になります。

※追加ライセンスは、基本ライセンスを購入したお客様のみ購入することができます。

※年間サポート料金は、基本ライセンスの次年度更新より追加となります。

### ■お問い合わせ先(販売元)

## エイセル株式会社

〒102-0083 東京都千代田区麹町3丁目1番地1 麹町311ビル

TEL: (03)3263-6421 FAX: (03)3263-6516

E-Mail: info-docways@acel.co.jp

URL: https://www.acel.co.jp

・よくあるご質問を、ホームページでご紹介しております。



※この印刷物の内容は、2024年12月現在のものです。